

## Pioneer CDJ-400 クイックスタートガイド

Scratch LIVEで2台のCDJ400を使用する際、最低3つの空きUSBポートが必要になります。

もし3つの空きUSBポートが無い場合は、セルフパワー式のUSBハブに2台のCDJ400を接続して使用することになります。その場合は必ず、Scratch LIVEのハードウェア(SL 1、TTM 57SLまたはMP4)はハブを通さずに直接パソコンへ繋げてください。

まず最初に、Scratch LIVE 1.8.2またはそれ以上のバージョンがインストールされているか確認してください。(1.8.2以前のバージョンはCDJ400をサポートしていませんのでご注意ください。)

次に、パソコンのUSBポートにScratch LIVEのハードウェア(SSL1、TTM57またはMP4)を接続してください。同じく、2台のCDJ400も、1台ずつ別々にUSBポートへ接続してください。

Scratch LIVEを起動し、両方のヴァーチャル・デッキをインターナルモード(int)に切り替えてください。

CDJ400の電源を入れて、本体の左上にあるUSBセレクトボタンを押し、USBモードに変更します。そしてロータリーツマミを左右に回し、操作したいScratch LIVEのヴァーチャルデッキを選択してください。

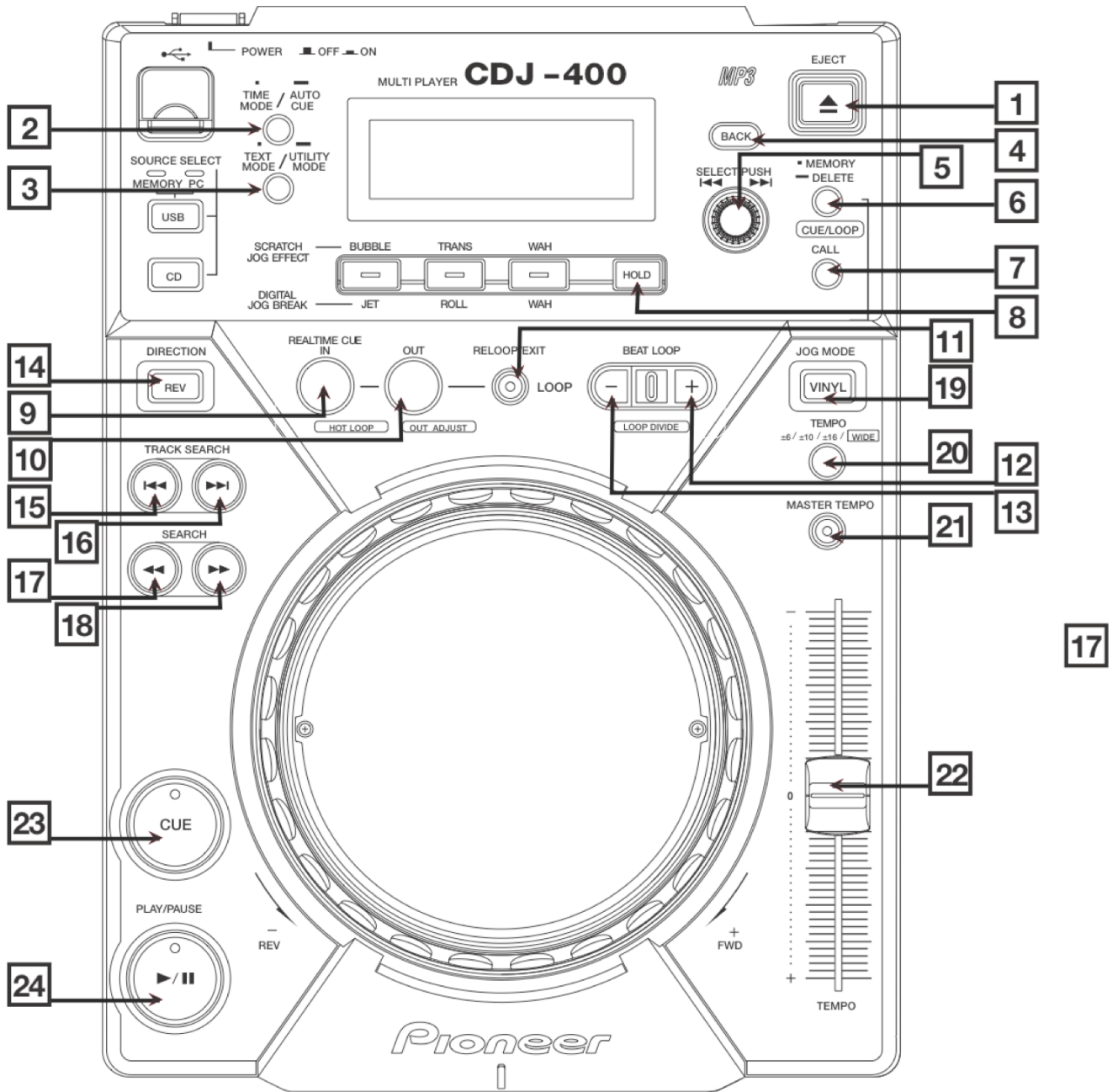
これでCDJ400によってScratch LIVEを操作することができます。

また、CDJ400は通常のCDも再生可能です。CDJ400の音声出力端子をScratch LIVEのハードウェアに接続すればCDを再生することが出来ます。

以下は、CDJ-400をScratch LIVEと使用した際、CDJ-400の表示部に表示される情報です。

- アーティスト名/曲名/アルバム名。\*  
(テキストモード/ユーティリティモードボタンでTEXT表示を切り換えます。)
- トラックナンバー \*
- BPM (テンポスライダーを動かすことによってBPMの表示値も変わります。)\*
- テンポの変化率 (テンポスライダーを動かすことによって変化率の表示値も変わります。)
- テンポレンジ +-6 / +-10 / +-16. (テンポレンジボタンでテンポ可変範囲を切り換えます。)
- 経過時間 / 曲残量時間 (文字表示) (タイムモード/オートキューボタンで切り換えます。)
- 経過時間 / 曲残量時間 (プレーイングアドレス表示) (タイムモード/オートキューボタンで切り換えます。)

\* ID3タグの情報を基にしています



| CDJ-400の操作 |             | SCRATCH LIVE上での機能   |
|------------|-------------|---|
| 1          | イジェクト       | ヴァーチャルデッキから曲を取り出す。  |
| 2          | タイムモード      | 経過時間/曲残量時間の表示を切り換えます。   |
| 3          | テキストモード     | アーティスト名/曲名/アルバム名の切り換えをします。<br>それぞれにアイコンが表示されます。                       |
| 4          | バック         | クレート選択コラムにカーソルが戻る。押すとジャンル選択に、もう一度押すとクレート選択に戻る                         |
| 5          | ツマミを回す      | カーソルの移動。ロータリーツマミを押すことでクレートから曲項目へのカーソル移動。または曲をデッキに追加します。               |
| 6          | キュー/ループメモリー | キューポイントの設定。   |
| 7          | キュー/ループコール  | キューポイントに移動します。  |
| 8          | ホールド        | ホールドボタンを押しながらツマミを回すとインスタントダブルス(二枚使い)に。ホールドボタンを押しながらリバーズボタンを押すと逆再生します。 |
| 9          | ループイン       | ループインポイントの設定。   |
| 10         | ループアウト      | ループアウトポイントの設定。  |
| 11         | リループ        | ループのオン・オフ。ループインポイントに自動的にジャンプします。                                      |
| 12         | ループディバイド -  | ループがオフの場合⇒前のループの選択。<br>ループがオンの場合⇒設定したループの長さが半分になります。                  |
| 13         | ループディバイド +  | ループがオフの場合⇒次のループ<br>ループがオンの場合⇒設定したループの長さが倍になります。                       |
| 14         | ディレクション     | ボタンを押している間のみセンサーモード(逆回転しているように聞こえるモード)になります。                          |
| 15         | トラックサーチ ‹‹  | 前のトラックをロードします。  |
| 16         | トラックサーチ ››  | 次のトラックをロードします。  |
| 17         | サーチ ‹‹      | 巻き戻し。   |
| 18         | サーチ ››      | 早送り。  |
| 19         | ジョグモード      | VINYLモードとCDJモードの切り換えをします。   |
| 20         | テンポ         | +/- 6%,10%,16%までのテンポ可変範囲の切り換えをします。                                    |
| 21         | マスターテンポ     | マスターテンポのオン/オフ。  |
| 22         | テンポスライダー    | ピッチスライダーの調整をします。  |
| 23         | キュー         | 通常のCDJと同じ様にキューポイントのセットとキューポイントへのジャンプをします。                             |
| 24         | 再生/停止       | プラッタのオン/オフ。   |